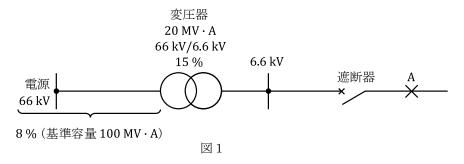
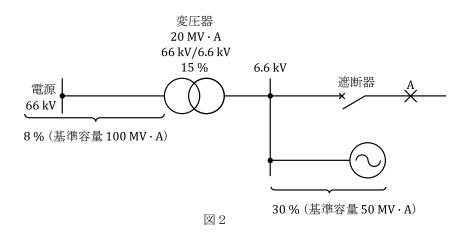
問 16 図1のような系統において,三相変圧器の定格容量 20 MV·A,変圧比 66 kV/6.6 kV, 百分率インピーダンスが自己容量基準で15%である。三相変圧 器一次側から電源側をみた百分率インピーダンスを基準容量 100 MV·A で 8% とするとき,次の(a)及び(b)の間に答えよ。なお,与えられていない定数は無視 する。



- (a) 図1のA点で三相短絡事故が発生したとき,三相短絡電流の値[kA]として, 最も近いものを次の(1)~(5)のうちから一つ選べ。
  - (1) 4.00 (2) 7.62

- (3) 10.5 (4) 12.8 (5) 21.5

(b) 図 2 に示すように、新たに 50 MV·A の発電設備が 6.6 kV 母線に連系された。 発電設備の百分率インピーダンスは自己容量基準で 30 % である。図 2 の A 点で 三相短絡事故が発生したとき、三相短絡電流の値 [kA] として、最も近いものを 次の(1)~(5)のうちから一つ選べ。



(1) 6.19 (2) 8.52 (3) 12.6 (4) 22.2 (5) 25.1